

みなさまへ

不戦ネットから会員募集とニュース送付についてのお願いです。

いつも不戦へのネットワークの活動にご支援をいただき、ありがとうございます。
先回のニュースでもお知らせしましたが、再度のお願いです。どうか宜しくお願い致します。

(1) 会員になってください。

これまで明確に会員制度はとっていませんでしたが、総会で会員制度にすることとしました。要件は以下です。ぜひ、会員になって支えてくださるようお願いいたします。

@不戦ネットの趣旨に賛同する人からなる会にする。

@会員は、総会での決定に参加できる。

@会費は、年間1口:2000円。1口以上。

他に、事務所維持費カンパを募る。

@年1回総会をする:会計年を1月から12月とし、2月頃に総会を行う。

※会員以外の方も企画への参加は大歓迎ですし、情報の提供などは行っていきます。

(2) ニュースの発送について不要の方はお申し出ください。

これまで、ネットニュースを集会に参加していただいた方や、何らかのご縁のあった方にお送りしています。今後も、内容を検討しながら、年3~4回のペースで発行したいと思いますが、送付不要の方はご一報くださるようお願いいたします。

事務局一同

6. 20怒れる女子デモでのそ〜りへの手紙

前略

安倍ソーリへ 初めてお手紙します。

ソーリと菅官房長官が「肅々と」を繰り返すのを、「上から目線」だとさとしてくれたのは、沖縄の翁長知事でした。

わたしは、8年前の、ソーリのお腹の腸管が「シクシク」したのを懐かしく思い出しておりました。側近に、翁長知事のようなお目付け役のいないソーリは、最近ますます、言動が目に残ります。国会の場で「ヤジ」を飛ばし、ついには謝罪するハメに。全く立場もわきまえず自業自得な恥をさらしている始末でございます。

また、お勉強嫌いで、ポツダム宣言をお読みになっていないことがばれました。「つまびらかには承知しているわけではございませんが」なんて、言い訳にもなりません。ソーリの大学時代の先生が、「もっとしっかり勉強させなければいけなかった」と嘆き悔いておられとか。そんなソーリですから、おそらく憲法前文もつまびらかにはお読みになっていないことでしょう。

そこには、今回のソーリの暴挙を、まるで予言したかのようにこう書いてあります。

「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないように」と。主権を持つ国民が、政府に守らせるのが憲法です。

福島は、いまだ、アンダーコントロールではありませんが、ソーリや政府は憲法にアンダーコントロールされています。そのアンダーコントロール状況を何とかなし崩しにしようと、ソーリは、平気でうそをつき、屁理屈をこねまわし、意味のわからない無駄口ではぐらかしを繰り返しています。

しかしそれらの悪あがきも、「違憲」の声で四面楚歌、もはやこれまででございます。

あなたはソーリです。ただし「I am sorry」これがソーリにふさわしい。ソーリとして取らねばならない責任を、これまでは「責任はわたしにある」などと口先で言うばかりでごまかしてきましたが、いよいよとうとう責任をとるべきときが参りました。ソーリの退場の花道は、はなやかに用意してありますのでご安心くださいませ。

怒れたソーリにふさわしく、怒れる女たちのレッドカードで埋め尽くします。

さあ、ただちに退場願いましょう。 草々 そうそうに退場！！